

やさしい、風

編集：ボランティアコーディネーター 川井 恵子 協力：キートスボランティアさん達



パンフラワー

谷治 晴子先生作

「長寿のお祝い」の節目のご入居者さん達の記念写真撮影の際に、花を添えるパンフラワーを谷治 晴子(やじ せいこ)先生に、毎年お作り頂いています。

パンフラワーは、白い小麦粉粘土で形を作り、油絵具で色を付けますが、なかなか難しいです。

技術と根気が必要です。

いつもありがとうございます。



谷治先生は、長寿の写真撮影用だけではなく、いつもキートスの玄関やキートス広場を四季折々綺麗なパンフラワーで飾って下さっています。谷治先生からコメントを頂きました。

キートスホームの皆様が、少しでも私の作った花で癒されて下されば、幸いと思いながら作成しました。

これからも季節の花々を と思っております。
花を通して皆様との交流を大切にさせて頂きたいと思っています。

谷治 晴子



長寿の節目を
迎えられた方々の
撮影風景



長寿を祝う会

今年の長寿を祝う会は、新型コロナウイルスの影響で1階あおぞら広場での式典はなく、ご家族からのお手紙を頂き、各ユニットでアットホームな会になりました。

「生け花」ボランティアの「田中 清子先生」が、2, 3, 4階の各ユニットにお祝い花と祝膳用テーブル花を活着て下さいました。ひまわりの夏とススキの秋と合わせて、季節の変わり目のこの時期を感じさせるお花を華やかに活着て下さいました。有難うございました。田中先生からコメントを頂いています。



私が生け花のボランティアを始めて、20年くらいになりますが、今年の様な事は初めてです。(新型コロナウイルスの感染拡大防止の為)お花を生ける事が出来ないのも私さみしいです

皆さんも、とてもさみしい思いをしていると思います。早く皆さんと一緒に生ける事を願っています。

生け花ボランティア 田中 清子



↑ →
例年とは違いユニットごとでの祝膳とお祝いの会でしたが、多くのご家族から届いた心のこもったメッセージのご紹介で、温かい会となりました。



本日の祝膳の献立説明



寿 職員がお祝いの気持ちを込めて風船で寿を作りました。三階支援室前



再開

園芸ボランティアさん達に加わり、9月より車椅子清掃のボランティアさんに活動を再開して頂いています。2, 3, 4階より職員が下した車椅子を、1階キートス広場で綺麗にして下さっています。有難うございます。

水曜日の縫い物クラブのボランティアさんには、手作りマスクをご自宅で縫って頂いて、今までもご協力頂いていましたが、10月から1階の和室で当面午前中だけ、活動を再開して頂くことになりました。